

貴族院家畜市場法案特別委員會議事速記録第一號

委員氏名

委員長

伯爵本莊

久任君

副委員長

淺田

德則君

男爵伊丹

春雄君

子爵中島

永元君

男爵野田

鈴通君

男爵伊丹

春雄君

委員

中島

日高榮三郎君

副委員長

安立

綱之君

絲原武太郎君

明治四十三年三月二日(水曜日)午前十時二十五分開會
○委員長(伯爵中川久任君) ソレデハ是カラ會議ヲ開キマス

○淺田德則君 ドウカ政府委員カラ一應 大體ノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) ソレデハ私カラ本案ノ大要ニ付イテ御説明ヲ致シマス、申ス

マデモナイコトデゴザイマスガ、日本ノ畜産業ハ御承知ノ通り非常ニ幼稚ナモノデゴザイマシテ、牛ニシテモ馬ニシテモ或ハ豚ニ致シマシテモ、第一、非常ニ頭數が少ナ、又種類

モ非常ニ惡ルイ、ドウシテモ一方ニ於テハ生産ヲ大ニ殖ヤシテ行シテ、且ツ種類ヲ改良スル

ト云フコトモ必要デゴザイマスルノ、一方ニ生産ヲ殖ヤシテ行クト云フ上ニ付イテハ自ラ

需要モ之ニ伴ウテ殖ヤシテ行クト云フコトノ必要ナルコトハ勿論デゴザイマス、日本ノ現在

ノ此農耕地ノ狀態カラ云ヒマスルト殆ト半分近クト云フモノハ、マダ牛馬耕ヲ行ハナイト

ト云フコトモ必要デゴザイマスルノ、一方ニ生産ヲ大ニ獎勵シテ普及

スルト云フ有様デ之ヲ段々普及セシムルト云フコトニシ、又其肉食ヲ普及セシムルコトニ

致シマスレハ自ラ需要ト云フモノモ次第ニ殖エテ行ク、一方ニ生産ヲ大ニ獎勵シテ普及

セシムルト云フ途ヲ講シ一方ニ需要ト云フモノガ段々殖エテ行クト云フコトが出來テ行キ

マスレバ日本ノ畜産業ノ前途ト云フモノモ段々擴張シテ行クトが出來ルニ相違ナイト

思ヒマスガ、需要ト供給ノ間ニ立ツテ謂ハユル生産者ト需要者トノ間ノ媒介ヲ取シテ居

リマスル此牛馬賣買ヲ營業スル者若クハ牛馬賣買ノ事柄ヲ爲シ得ル所ノ組織ガ日本ニ

於テハ現在非常ニ不完全デゴザイマス、折角農民ナリ或ハ畜産事業ノ人か馬ナリ牛ナ

リヲ買フテモ、之ヲ愈々需要スル所ヘ持ツテ行ク賣買ノ方法ニ於テ非常ニ缺ケテ居ルト云

フコトガアツテ、一方ニ廉イモノヲ買フト云フヤウナコトガアリ、非常ニ不利益ガ多イト云フコトガ現在急務ノ一ツナッテ居ルノデゴザイマス、隨シテ今日ノ家畜ノ賣買ニ對スル所ノ方法ニ付イテドウシテモ改良ヲ加ヘル所ノ必要ガアルト云フコトヲ當局者ニ於テモ考ヘ、段々研究ヲ致シテ居リマスノデゴザイマス、現在ノ狀態ヲ申シマスル家畜市場ト云フモノハ割合ニ出來テ居ル、事實ニ於テハ現在デ市場數が六百六十五ガザイマス、其六百六十五ノ内、產牛馬組合法ヲ以テ組織シヤツテ居ル所ノ市場ハ割合ニ出来ハ能ク行シテ居リマス、御承知ノ通リ產牛馬組合法ニ依ルト產牛馬ニ付イテ耀場

ヲ設クリコトヲ得ル規定ガゴザイマシテ、其規定ニ依ツテ耀場ヲ設ケテ居リマス、其耀場ニナツテ居ル、隨分維新前カラノ慣行、ソレニ改良ヲ加ヘテ相當ナル市場ヲ設ケ立派ニヤツテ居ル、弊害モ少ナ、需要者及供給者ノ媒介ニ付イテモ適當ナル所ノ機關ヲ以テ或

ル所マデハ行シテ居ルモノモゴザイマスケレドモ、大體カラ申シマスルト上六百六十五箇所アリマス市場ノヤリ方ガドウモ弊害が多い、賣買ノコトが適當ニ行ハレル所ノ市場ノ直打ダケノコトが漸ク出來ル狀態デアリマス、ドウシテモ現在ノ市場ニ於テ出來ルタケ改良ヲ加

ヘ、更ニ進ンテ是マデ市場ノ無イヤウナ所デ博勞ト農民ノ間ニ隨分弊害が多い賣買ヲヤツテ居ツタモノノ、ソレヲ矯正シ公ケノ市場デ公ケノ取引ヲルト云フヤリ方ヲ以テ即チ

リマス市場ノ言ツタリ不都合ナコトヲシタリスルヤウナコトノ無イヤウナ途ヲ講ズルノガドウシテモ必

要デアルト考ヘマス、此市場法ノ制定ノコトニ付キマシテハ當業者ヨリ段々是マデ色ニ建議ヲシタリ請願ヲシタコトモゴザイマス、帝國議會ニ於ギマシテモ既ニ一兩度衆議院デ法律案が出タコトモゴザイマス、併シ今日マデソレガ成立スルニ至リマセヌデゴザイマシタ

ガ、政府ニ於キマシテハ唯今申シタヤウナ有様デ、ドウシテモ市場ト云フモノノ組織ヲ完

全ニセシムルコトガ我が日本ノ畜産業ヲ發達セシムル上ニ於テ大事ナコトデアラウト云フ考ヲ有ツテ居リマス、數年來之ニ付イテ研究イタシマシテ、地方ノ此途ニ關係シテ居ル

所ノ役人等ヲ集メテ色々研究サセテ見タコトガアリマス、段々研究ノ結果、此度此法案ヲ提出イタシマスマコトニナリシタ、ソレデ此家畜市場法ノ趣旨ト申シマスモノハ、唯今

申シマシタ眼目ナル點ハ牛馬賣買ニ關スル取引ニ弊害が有ルカラ、此弊害ヲ矯正スルヤ

ウニ一ツ此法ニ依テ取締シテ行キタイト云フノが主タル點デアリマス、市場法ヲ指ヘルコトニスレバ、之ヲ以テ牛馬賣買營業者ヲドウスルカト云フコトが必ず起ル問題デアリマス、

謂ハユル博勞デアリマス、現在ノ博勞ニ對シテ如何ナル取締ブスルカト云フコトが起ル問題デアリマス、現在日本デハ博勞ノ數ハ非常ニ多ウゴザイマシテ、チヨット調ベテ見マス

ト、全國テ牛馬賣買營業者ハ五万九千三百十人、チヨット六万人ノ博勞ガアル、日本ニ於ケル牛馬ノ全體ノ數ヲ以テ此博勞ニ數ニ對照シテ見ルト博勞一人ニ付イテ牛

馬ノ頭數が四十六頭ト云フ割合ニナツテ居ル、無論四十六頭ヲ、始終動イテ居ルモノ

ニスレバ、之ヲ以テ牛馬が始終動イテ居ルモノト假定スルト、年々十二三頭ヲ一年ノ博勞が扱ツテ居ル、一口ニ言ヘバ實際、博勞ノ數が多過ル、ソレガ爲ニ色ニノ點ニ於

テ惡ルイコトヲシタリ、或ハ欺シタリ各種ノ弊害が行ハレル是ハ自然已ムヲ得ザルコトデ、

ドウシテモ博勞ヲ取締ルコトが必要アル、一方ニ市場ヲ設ケテヤレバ、一方ニ於テ牛馬賣買營業者ニ對シテ一定ノ取締法ヲ設ケルコトが必要アル、之ニ付キマシテハ各縣デ

人ノ博勞が扱ツテ居ル、一口ニ言ヘバ實際、博勞ノ數が多過ル、ソレガ爲ニ色ニノ點ニ於

テ惡ルイコトヲシタリ、或ハ欺シタリ各種ノ弊害が行ハレル是ハ自然已ムヲ得ザルコトデ、

ドウシテモ全國ヲ統一シタル所ノ規則が要ルデアラウ、一方ニ市場法ヲ出シテ賣買

營業者ノ取締規則ヲ出シテ居ル所ガゴザイマス、丁度全國ニ十二縣ダケハ牛馬賣買

營業者ノ取締規則ト云フモノヲ出シテ居ル、ケレドモ是モ各縣デヤツテ居ツテハ各縣カラ、ドウシテモ全國ヲ統一シタル所ノ規則が要ルデアラウ、一方ニ市場法ヲ出シテ賣買

營業者ノ取締規則ト云フモノヲ出シテ居ル所ガゴザイマス、丁度全國ニ十二縣ダケハ牛馬賣買

が要ルアラウト云フ考ヲ以チマシテ、矢張リ同様ニ調ベタノアリマスガ、併シ段々調べテ見マシタガ、牛馬賣買營業者取締規則ト云フモノハ必ズ法律勅令ヲ用井ズトモ省令クラ井ノ程度ヲ以テ全國ヲ統一スルコトハ出來ナイコトデハナリ、大シタ束縛ヲ與ヘルコトヲセズトモ宜イト云フコトニナリマスカラ、寧ロ是ハ法律ヲ待タズシテ省令ナリ乃至勅令ヲ以テ定ムルト云フ程度ヲ宜カラウト云フ考ヲ以テ牛馬賣買取締ニ關スル規定ハ此度ハ法律トシテ提案スルコトハ致シマセナンダガ、趣旨トシテ同様全國ヲ統一シタル規則ヲ設ケル必要ガアラウト云フ考ヲ有ツテ居リマス、サウ云フ風ニシテ牛馬賣買營業者ヲ取締リ、且ツ公定相場ノ定マルベキ所ノ家畜市場ト云フモノガ出來テ行ケバ、是マデ行ハレテ居ッタヤウナ賣買上ノ弊害ヲ矯正スルコトが出來ルデアラウト云フコトが本案提出ノ眼目ニナシテ居リマス、之ト同時ニ第二ニ附加ヘタ理由ト致シマシテ、本案ニ付キマシテ衛生上ノ關係ニ於テ、ドウシテモ取締ノ必要ガアルカラト云フノガ第二ノ理由ニナシテ居リマス、ト申シマスルノハ御承知ノ通り獸疫、就中牛疫ト云フヤウナ傳染病、恐ルベキ傳染病等ニ付イテ牛馬等ヲ一ツ所ニ集メルト云フコトハ餘ホド注意ヲ要スル、ドウ云フ病氣ヲ持テ來ヌニモ限ラス、所が現在ノ市場ニ於テハサウ云フ點ニ付イテハ無頓著デ、此牛馬ノ集合スル場所ガ各種ノ獸疫ノ媒介所ニナルト云フコトハ始終アリ得ルコトデアリマス、病氣ノアル所ノ牛ヲ引張ッテ來、何カ故障ノアル所ノ馬ヲ連レテ來ル、ソレガ爲ニ大變恐ルベキ所ノ病氣ヲ傳播スルト云フ嫌ヒガザイマシテ、ドウシテモ此市場組織ノモノヲ拵ヘテ多數ノ牛馬羊豚等ヲ集メル所ニ於テハ何トカ衛生上ニ付イテ取締ヲ設ケル必要ガアリマス、サウ云フ點ニ付イテハ市場ニ對シテ一定ノ取締規定ノ必要ガアルト云フヤウナ點ガ家畜市場法ヲ制定スルニ付イテ第二ノ理由ニナシテ居リマス、ソレカラ第三ニ市場ヲ設ケルト云フコトニシマスルト自ラ金融ノ機関等ニ都合ガ宜イデアラウ、是ハ實際當業者モ言ウテ居ルコトデアリマス、兎角牛馬賣買ト云フヤウナコトニ付イテハ金ノ取引ノ機關が無イモノデアリマスカラ萬事不自由ラ感ジテ居リマス、若シ斯ウ云フ定マンタモノが出來ルトナルト、或ハ銀行が其所ニ出張スルトカ何カ特殊ノ爲替方法ヲ執ルヤウナコトニナシテ、金融上ニ於テ非常ナ便利ヲ得ルコトニナルカラ、サウ云フ點ニ付イテ何カ責任ノアル市場管理者ガアッテ法ノ下ニ於テ働くト云フコトニナルナラバ、大變ニ家畜ノ賣買ニ付イテ便利ヲ得ルデアラウト云フコトモ一ソ考テゴザイマス、是ハ附ケタ理由デゴザイマスガ、結局右等ノ理由ニ依テ本案ヲ此度提出スルコトニ致シマシタノアリマス、

大體極ク搔イ摘ニ申シマスルト、牛馬羊豚ダケニ限リマシタガ、アトニ家禽モゴザイマスシ、或ハ他ニ小サイ所ノ動物モゴザイマスルケレドモ、先づ少シク大キイ方ノ動物ニ限ルコトニシテ、細カイモノヲ纏メル必要ハナリ、尤モ此市場デ牛馬羊豚以外ノモノヲヤッテモ差支ハナイ、ソレハ相當ノ方法デヤレバ差支ナイガ、法ノ取締ノ範圍トシテ牛馬羊豚ニ限ルト云フヤウナコトニシテ宜カラウト云フコトデ範圍ヲ定メタノアリマス、ソレカラ此家畜市場法ヲ拵ヘマスニ付イテハ各種ノ設備構造或ハ取引方法ト云フヤウナコトモ矢張リ家畜市場ノ一つノ大事ナ事柄ニナシテ居リマス、ケレドモ之ヲ餘リ急激ニムヅカシイコトヲ決メルコトニ致シマスト、現在非常ニ幼稚ナル有様アル所ノ取引方法ヲ餘リ急激ニ嚴シモノヲ拵ヘルト逆モ立行カヌダラウ、設備等モ理想的ニ非常ニ立派ナモノヲ捕ヘタイト云フコトモアリマスケレドモ、先づ常設市場トシテ少シ完全ヲ望ムヤウナ必要

アル場所ニ於テハ相當ニ設備ノヤマシイコトモ要リマスガ、極ノ田舎、片田舎デヤッテ居ル家畜市場等ハ所ニ依リマスト、マルデ露天デ家モ何モ無イ所デヤッテ居ル市場モ澤山アリマス、サウ云フ所マデ一々餘リヤカマシイコトヲ云フト實際ノ事情ニ適應スルコトハ出來ナイカラ、是等ハ各々便宜ニ應シテヤルト云フコトニシナケレバナラヌト云フコトデ、此法律ノ條文ノ中ニ設備構造等ハ書入レマセヌデシタ、取引ノ方法ニ付イテモ其通リテゴザイマシテ成ルベク耀デヤルト云フコトガ宜イダラウト思ヒマシタ所ガ、處ニ依リマストナカナカ耀バカリデハ謂ハユル競賣バカリト云フコトガ出來ナイ場合ガアリマシテ、例ヘバ福島縣ノ白河ノ市ト云フモノハ、馬ガ一万頭モ出ルト云フ有様デアリマス、兎モ角モ一万頭ノ馬ヲ一々耀テ行クコトハ出來ナイ、却ツテ耀ラズシテ隨意賣買デ手ヲ打ッテソコデ話ヲ決メルト云フコトガ却ツテ便利ト云フコトニシタ方が宜カラウト云フ考デ命令令ニ讓ルコトニ致シテ居リマス、其他各種ノ點ニ付キマシテハ逐條御審議ノ際御質問ノ上テ申上ゲルコトニ致シマス、大體ノ趣旨ハサウ云フ……

○中島永元君 今、牛馬取引ノコトヲ委シク伺ヒマシタガ、其羊豚ト云フヤウナモノハ市場ヲ借りテヤルノテアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 羊ハ日本デ唯今、產シテ居ル高モ非常ニ少ナインデアリマスカラ、ドウモ日本デ將來羊ノ產業ト云フモノヲ大變擴張シテ殖ヤシテ行カラト云フコトハ絶対ニ望ガ無イト云フコトハゴザイマセヌガ、マア無イダラウト云フ考ヲ持シテ居ル位デゴザイマスルカラ、先づ羊ハホンノ附ケタリト御承知ヲ願シテ宜シウゴザイマス、或ハ豚ノ方ハ沖繩縣アタリデハ……御承知ノ通リニ全國デハ豚ノ頭數が非常ニ少ナインデアリマシテ、僅カニ三十万頭足ラズニ十七八万頭カラシカ無イト云フ狀態豚ノ數が少ウゴザイマス、併シ豚ノ方ハ年々殖エテ行ク、殊ニ二十万頭居ル中ニ半分以上ハ鹿兒島、沖繩デアリマス、從ツテ豚ノ市場ハ獨立ノ市場トシテ見得ルモノハ沖繩縣バカリシカゴザイマセヌ、ケレドモ獨立ノ市場ニアラズシテ牛馬共ニ矢張リ賣買スルト云フコトハ自ラ有リ得ルコトデゴザイマス、又現在デゴザイマス、從ツテ此家畜ト云フ範圍ノ中ニ豚ヲ入レルト云フノデ之ヲ入レテ居リマス、政府ノ考テハドウシテモ此豚ノ數ハ二十八万頭、三十万頭ト云フヤウナ少ナイコトデハ逆モ段々肉食ノ盛ニナシテ行クノニ應シ切ルト云フコトハ出來ナカラシテ、ドウシテモ豚ナドハ大ニ擴メテ行ク必要ガアラウト考ヘテ居リマスルシ、又民間モ豚ノ畜養ト云フコトヲ盛ニヤッテ居ル者ガ年々殖エテ行ク方デ、減ルト云フコトハゴザイマセヌカラ、追々獨立ノ市場ヲ設ケルト云フコトニナルカラシテ、市場デ賣買スルト云フコトハ大ニ盛ニナシテ行クト云フ考ヲ有ツテ居ルカラシテ、此邊ニ付イテ大シタ弊害ト云フコトハゴザイマセヌケレドモ、家畜市場法ト云フモノヲ制定スルナラバ、出來得ルナラバ牛馬ダケニ限ルト云フコトデナクシテ、羊豚ヲ中ニ入レテ其場所デヤラスト云フコトニシタ方が適當デアラウト云フノデ此中ニ入レタノアリマス

○男爵伊丹春雄君 チヨヲト私モ伺ヒタイノハ、唯今ノ御説明ニ依ルト第一ノ目的トシテ衛生上ノ取締ヲモ含シテ居ルト云フ御説明デアリマスルガ、此病畜ナドニ付イテノ害ハ

非常ニ多イト云フコトヲ豫ネテ承ッテ居リマシタガ、ソレニ付イテハ此市場ノ開催日ニ、或ハ獸醫等ガ一々立會シテ獸類ヲ検査スルト云フコトニナリマスルノデアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 御説ノ通りニ成ルベク行ウテ居リマスルガ、全部果シテ其所マデ行キマセヌカ、行キマスルカ、ドウモ非常ニ山間僻地ナドノ状態カラ申シマスト非常ニ幼稚ナ程度ノ場所デゴザイマスカラ、立派ナル獸醫ヲソレヘ引入レルト云フコトハドウモ出来ニクイ懸念ガアリマスカラ、或ル場合ニハ例外ヲ認メルト云フ必要ガアラウト思ヒマスル、ケレドモドウシテモ大體ニ於テ此家畜市場ニ於テ市場ノ獸醫ト云フモノヲ拘ヘテ、其處ニ引入レル所ノモノニ付イテ一々検診ヲスルシ、且ツ場合ニ依シテハ證明ヲ與ヘルト云フコトニシテ、始終、獸醫ニ責任ヲ持タシテ謂ハニル病毒ヲ媒介スルト云フコトノ無イヤウニスル必要ガアルト云フ積リテアリマスルガ、詰リ御説ノ通りニ大體ニ於テハ獸醫ヲ置カズト云フコトガ一ツ設備上コチラカラ命令スベキ一ノ事項トセザルヲ得ナイ思ヒマス

○男爵伊丹春雄君 尚未伺ヒタイノデス、其市場ニ附屬シタ所ノ獸醫ヲ置クト云フヤウナコトニナリマスルト、之ニ付イテハ色ミナ弊害ヲ生ズルト云フコトモ一ツノ懸念デアラウカ知ラヌト思フノデス、其邊ノ取締ハ政府ニ於テ十分御考ガアラウカト考ヘマスルガ、尙モ其邊ヲ一ツ伺ヒタ

○政府委員(下岡忠治君) 隨分、其獸醫ニ付イテモ弊害モゴザイマスルカラ、其所ノ御懸念ハ御尤モデゴザイマスルガ、主トシテ警察ノ方ガサウ云フ點ニナシテ來ルト、十分注意サスト云フヨリソレ以上ノ致シ方ガナイト思ヒマス、併シ獸醫ニ付キマシテハ餘ホド注意ヲシテ其者ヲコチラカラ指定ヲスルト云フ方法ヲ採り、總テ此監督上ノ事柄ハ餘ホド嚴重ニヤラナケレバナラヌダラウト思ウテ居リマス、併シ此點ハ御断リヲ致シテ置キタイノデアリマスルガ、何分此法律モ始メテ施行スルノデアルカラ、初カラドウシテモ完全ニナルコトハ望ミニクイダラウト云フ懸念ヲ有シテ居リマス、先刻チヨト申落シマシタガ、此法律ヲ拵ヘマシテモ地方デ既ニ家畜市場ニ付イテハ縣令ヲ以テヤルノガ大分ゴザイマス、是ハタシカ二十一縣ホドゴザイマス、サウ云フ風ニヤツテ居リマスカラ、ドウモソレハ不完全デアルカラ、此度規定ヲ致スコトニナシタノデアリマス、初メノ間ハ施行上總アノ點ニ於テ完全ヲ期スルコトハ出來ナイカト思ヒマスル、併ナガライツマデモ此儘ニ拋シテ置イテハ此市場組織ヲ發達セシムコトハ出來ナイノデ、成ルタケコチラデ注意シテヤルト云フ考デ居リマスル、唯今御懸念ノ點ハ最モ注意ヲ要スル點ダラウト考ヘテ居リマス

○子爵本莊宗義君 先キホド牛馬羊豚ガ此法案ニ據リマスト家畜……此他ノ獸類ノ無イモノトナルダラウト思ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 大眼ニ見ルト云フ譯デハアリマセヌガ、ソレハヤラセテ差支ナカラウト思ヒマス

○絲原武太郎君 此市場ノ區域内トアリマスガ區域ト云フノハドウ云フノデアリマスカ
○政府委員(下岡忠治君) チヨット失禮デスガ……

○絲原武太郎君 第七條ニ「家畜ノ賣買交換ヲ業トスル者ハ家畜市場附近ノ區域内ニ於テ」アリマスガ「區域」ト云フノハ、ドウ云フノデスカ

○政府委員(下岡忠治君) 是ハ市場ヲ此所ヘ設ケマシテ、此所デ賣買取引ヲセイトシテアル、トコロガイゾレ市場テ取引ヲセイトアリマスカラ、市場ニ於テハ極ク少額ト雖モ手數料ヲ取ルトカ、總テ衛生上ノコトハ、ヤカマシイモノト云フコトハ決シテ居リマスカラ、從來府縣デヤツタ例ア見レバ、ドウモ博勞ハ嫌ヤガル、ソコデヤラズニ鄰ニヤルト云フヤウナコトデ、市場デヤラズニ其近邊ニ取引ヲスルト云フ例ガ多イノデアリマス、ソレデ其市場ノ附近ニヤル個人ノ自由賣買ハ絶對ニ禁ズルト云フコトモ出來マセヌガ、苟クモ市場が出來テ居レバ其市場ノ鄰ニ市場類似ノ行爲ヲヤツハ何ノ爲ニ市場が出來テ居ルカ譯が分ラヌト云フコトニナリマスカラ、一定ノ區域ヲ決メテ、其外ニ於テ自由ニヤルコトハ止メル、サウスルト勢ヒ市場ヘ持テテ來テ賣買ヲシナケレバナラヌト云フコトノデアリマスガ、但シ附近ト云フノモ廣ケルコトニスルト、個人ノ自由賣買ヲ束縛スルコトが酷クナリマスカラ、極ク小區域ト云フ積リテアリマスガ、其ノ區域ノコトハ便宜地方官ラシテ指定セシムルト云フノデ、第二項ニ其ノ規定ヲ設ケテ置キマシタ精神トシテハ、之ヲ餘リ擴メルト云フ積リテハアリマセヌ

○淺田德則君 此法案ヲ設ケラレル眼目ハ、第一ガ從來ノ牛馬ノ賣買ニ付イテ弊害ガアル、第二ハ衛生ノコト、第三ハ金融ノ機關トスルコト、ガ此中最モ重キヲ置カレル所ハ弊害ヲ取締ルト云フコトガ、最モ必要ト思フト、斯ウ云フコトデアリマスガ、此法案ヲ通觀シテ見マスト、重モニ衛生ノ點ニハ餘ホド此ノ法案ハ能ク盡シテアルヤウニ思ヒマスガ、從來ノ弊害ト牛馬賣買ニ付イテノ弊害ヲ取締マル點ハ少シモ見エヌヤウデアリマスガ、其弊害ハ先刻御話ノ博勞ノ間ニアルト云フコトデアリマスガ、其博勞ヲ取締ルノハ別ニ省令ナリ、若クハ其他ノ規定ヲ以テ之ヲ取締ルト云フノデアリマスカ、此法律ヲ以テ其ノ弊害ヲ取締ルト云フコトガ、是ニ無イヤウデスガ、其ノ弊害ノ實例ノ一二ヲ御示シニテ、是ミノ箇條ガ是等ノ弊害ヲ取締ルコトニナルト云フコトヲ御説明ヲ拜聽シタイ、テ其ノ衛生ノ方ニ關聯シテノ取締ハ是付クト思ヒマスガ、謂ハニル是マデ博勞ナドガ病牛馬ヲバ無病健全ノモノトシテ之ヲ取引ズルトカ、或ハ其他傳染ノ虞レアルヤウナモノモアリマセウガ、又或ハ孕マナイ牛馬ヲ稱シテ之ヲ孕ムコトノ出來ルモノデアルトカ、例ヘバ受胎ヲシナイ種類ガアルヤウデアリマス、ソシナモノ偽テ賣ルトカ、ソレカラ又弊害ト云ヒマスノハ或ハ其ノ牛馬ノ系統ヲ偽ハルトカ云フヤウナコトガ隨分アルト思ヒマス、ソレ等ノコトハ少シモ此ノ法案ノ中ニ取締ノコトが見エナイモノデモ眼ガ見エルモノダト云フタリ、其他リマスケレドモ、ソコヘ持テ來テ他ノモノ便宣ヤルト云フコトハ別ニ法ニ違テ居ル譯テヲ願ヒマス

○政府委員(下岡忠治君) 弊害ノ點ハ唯今、丁度御話シニナリマシタヤウナ各種ノ弊ガアリマスガ、御承知ノ通り牛馬賣買ニ付イテハ袖ノ下ノ賣買ト云フコトガ隨分アリマス、必シモ此袖ノ下賣買ガ惡ルイノデハアリマセヌガ、ソレニ依テ博勞が幼稚ナル農民ナリ、或ハ他ノ買手ナリヲ瞞スト云フコトハ、唯今ノ御話ノ通リデアリマス、病氣ノ有ルヲ病氣ガ無イト云フタリ、眼ノ片方見エナイモノデモ眼ガ見エルモノダト云フタリ、其他

ノ系統ヲ偽ハルトカ、各種ノ點ニ於テ素人ヲ購マス弊が多イノアリマス、其弊害ノコトハ
ハ大抵御推察ノ通リデアリマスカラ委シク申上ケマセヌデモ御承知ノ通リデアリマス、其
矯正ニ付イテ此ノ法律案ノ條文ノ中ニ一向見エテ居ラヌヤウデアルガト云フ御疑ヒデアリ
マスガ、是ハ一々之ヲドウスルト云フコトヲ書分クル譯ニ行キマセヌガ、個人個人ニ田舎へ
行シテ百姓對手ニ賣買ヲスルトカ、或ハ博勞同士ガ無責任ナヤリ方ヲシテ賣買ヲスルト云
フヤウナコトヲ市場へ持ツテ來タナラバ、自然サウ云フ弊害ハ少クナガテ來ルト思ヒマス、何
故カト云フト、市場へ持ツテ來レバ一方ニハ獸醫モ居リマスシ、又一方ニハソコニ牛馬ノ
血統或ハ各種ノ條件等ヲ登錄シテ、ドウ云フ牛アル、ドウ云フ馬アルト云フ様ナコト
ヲ、スッカリ登錄シテ牛馬ノ本當ノ價値ノ分ルベキ様ナモノハ、チャント決マルノデスカラ、
市場へ持ツテ來テ賣買ヲヤレバ自ラ牛馬賣買商が得手勝手ナコトが出來ナイヤウニナラ
ザルヲ得ナイ、又牛馬賣買商が不都合ナコトヲヤル様ニナレバ、市場へ出テ來テ賣買が
出來ヌヤウニナル、十三條ニ仲立業者ノ資格ヲ定ムルト云フコトガアリマスガ、是等モソ
レデアリマシテ、不都合ナコトヲヤリマス者ハ資格ヲ奪フコトニナシテ居リマス、サウ云フ方
法ヲ執ツテヤルコトニナリマスレバ、公ケノ市場デ賣買ヲ行フコトが盛ニナレバナル程、個人
賣買ノ不都合ガ自然消滅ニナシテ來ルデアラウト云フノガ主タルモノニアリマシテ、ド
レシテ抑ヘルト云フ趣意デハゴザイマセヌガ、唯今ノヤウニ區々ナ賣買方法ニ依フズシテ、
公ケノ市場ヘ持ツテ行ツテ、之ヲ賣買スルコトニナレバ自然餘ホ弊害が少ナクナルタラウ
ト云フ趣意アリマス、ソレカラ先刻申マシタ市場取引ノ方法デアリマスガ、之ヲ耀ト云
フコトニシマスルト、自ラ弊害ハ薄ラグダラウト云フ考ヲ有シテ居リマス、兎ニ角袖ノ下ノ
賣買ニ依シテ個人賣買ヲヤルノミナラズ、市場ニ於テモ袖ノ下賣買ヲヤルコトニナレバ自ラ
弊害が加シテ來マスガ、耀ト云フ方法ニ依シテヤルコトニスレバ、サウ云フ弊害ハ確カニ矯
正スルコトが出來ルダラウ、ケレドモ之ニ付キマシテハ先刻申上ゲマス通り、必ズ何處ノ市
場デモ必ズ耀ト云フコトニスルト、是ハ日本ノ現在ノ事情ニ於テ少シ無理デアラウ
カラ、ソレハ地方ノ便宜ニ應シテ或ル程度マデハ耀ノ方法デヤッテモ宜イト云フコトニスル
が必要アラウト云フ考ヲ有シテ居リマス、要スルニ條文ノ上ニ於テハ斯ウ云フ弊害ヲ矯
正スル爲ニ、斯ウ云フ規定ヲ設ケテ置クト云フコトハゴザイマセスケレドモ、大體ニ於テ此
市場ヲ設ケルト云フ趣意が個人賣買ニ有ル弊ヲ無クスル途トシテ、斯ウ云フ特設ノ機關
ヲ設ケルノアリマスカラ、自ラ其弊が少ナクナルデアラウ、斯ウ云フ趣意デゴザイマシテ、
目的ハソコニゴザイマスルガ、各種ノ條項ニ付イテハ成ホド弊害ヲ矯正スルト云フコトニ付
イテノ特殊ノ規定ハ餘リゴザイマセヌ、併シ趣意ハソコニ在ルノデゴザイマス
○淺田德則君 今ノ御説明ノ通リデハ或ハ不十分デアラウカト思ヒマスガ、併ナガラド
ウ云フ箇條ヲ以テ業務規定トセラレルノデアルカ、其邊ヲ伺ヒタイシ、又此命令事項ト
云フモノハ凡ツ草案デモ御作リナシテ居レバ、ソレモ一ツ拜見シタイ、尙ホ御尋ネスルノ
ハ唯今ノ省令命令等ヲ以テ牛馬賣買者ノ取締ヲスルト云フコトデアリマスガ、ソレハ此
法案が通過スルトシナイトニ拘ラズ、サウ云フモノハ一日モ速ニ御出シニナシタラ宜カラウト
考ヘテ居ルノアリマスガ、今日マテ其クラ井ナ弊害ノアルコトヲ政府が認メテ居ラテ御出
シニナラスト云フノハ、何カドウシテモ出スコトが出來ナイト云フ事情デモ存シテ居ルノデス
カ、或ハ是ハ地方地方デ縣令ヲ以テ取締ラシテ居ル、即チ警察規則デ取締ラシテ居ル
カラ、中央政府デハサウ云フコトニハ及シテ居ナイ、地方地方ニ任カシテ置イタ、斯ウ云
フコトデアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 此業務規定ニ關シテドウ云フコトヲ指ヘサスカラト云フコト
ニ付イテハ、第一市場名稱、取扱フ家畜ノ種類、場所、及會場日時、入場料、使用
市場ヲ設ケルト云フ趣意が個人賣買ニ有ル弊ヲ無クスル途トシテ、斯ウ云フ特設ノ機關
ヲ設ケルノアリマスカラ、自ラ其弊が少ナクナルデアラウ、斯ウ云フ趣意デゴザイマシテ、
目的ハソコニゴザイマスルガ、各種ノ條項ニ付イテハ成ホド弊害ヲ矯正スルト云フコトニ付
イテノ特殊ノ規定ハ餘リゴザイマセヌ、併シ趣意ハソコニ在ルノデゴザイマス
○淺田德則君 今少シ盡サヌヤウデゴザイマスガ、賣買ノ間ニサウ云フ弊害ガアル、詐
欺ヲスルナドト云フ、是ニハ少シモ制裁ナドノコトハ無イヤウデアリマス、今其弊害ヲ發見
シタ場合ニ仲立業者ノ營業ヲ停止スルトカ、其資格ヲ取上ゲルトカ云フコトが自然ノ制
裁ニナルヤウニ見エテ居リマスガ、ドウモ此從來博勞ニ弊害ノ有ルト云フコトハ唯今御述
ベニナッタヤウナ通リデ、ソレハ甚ダ個人ノ賣買ノ間ニ於テ憂ヘテ居ル、今御説明ノ如クテ
アリマスト、自然ニサウ云フモノハ謂ハユル暗ガリデ賣買ヲシタモノが明ルイ所デヤル、從
テ弊害ガ少ナクナルト云フダケデ、若シサウ云フ者ガ有ツタ場合ニハ市場ニ於テモ或ハ袖ノ
下ヲヤラナイト云フ限リハナイ、或ハ符牒ヲ以テヤラヌトモ限ラヌ、サウ云フトキノ取締ハ

何カ此中ニ市場ノ業務規定トカ、或ハ申合セトカ、其他ニシテ罰スルモノガナクテハ一
向此効力が無イヤウニ思ヒマスガ、其邊ハドウ云フモノデセウカ
○政府委員(下岡忠治君) 此中ニモチヨイヽゴザイマスガ、第十二條ニ其制裁ノ
規定が一ツ設ケテアリマス、ソレカラ業務規定ト云フモノハ餘ホド嚴重ニ出來テ居リマス、
十四條ニモ制裁ノコトガ見エテ居リマス、其他此十三條ノ規定ニ據ツテ各種ノ命令ヲ出
サナケレバナリマセヌガ、命令ノ上ニ於テ又制裁ヲ加ヘル必要ガアルモノハ加ヘルト云フ考
ヲ有シテ居リマスノデ、一方ニハ牛馬賣買營業者ト云フ方ノ側デハ、先刻申シマスル通り、
法律ホドニモ及バヌカラシテ命令ナリ省令ヲ以テ牛馬賣買營業者ニ關スル規定ヲ設ケ
テ、ソレニ對シテ不都合ナ事ヲヤッタ場合ニハ罰スルト云フヤウナ制裁ヲ其方デ入レルツモ
リテ居リマスガ、此法律ノ中ヘ其制裁ヲ入レルコトモ一ツノ案デゴザイマスケレドモ、ソレニ
ハ及バヌ所ノモノデ是ハ命令ナリ省令ノ範圍内ニ於ケル罰則ノ規定デ、重イ制裁ヲ設ケ
テ充分取締ガ出來ルダラウト云フ考ヲ有シテ居リマス、ソレデ此制裁方法ハ御説ノ通り
之ニ加ヘル必要ハ認メテ居リマスケレドモ、固メテ此法律ノ中ヘ入レルト云フヤリ方ニハ
シテ居ラヌ

令ナリヲ出シテ段々ヤツテ居リマス、既ニ先刻モ申上ゲマシタ通ニ十二ニ縣ハソレフ行ツ
居ル、外ノ所ハマダヤツテ居ラヌケレドモ、牛馬賣買ノ盛ナル地方デハ取締ニ關スル規定ヲ
出シテ居ル、ソレテ略々押ヘハ出來テ居ルノテゴザイマス、所ガ甲ノ縣ニ嚴重ニ取締ヲシテ
居ルト、ソレガ脱ケテ乙ノ縣ニ行キマシテ惡ルイ事ヲスル、又乙ノ縣デヤカマシク言ハレルト
丙ノ縣ニ行ツテ惡ルイ事ヲスル、鄰縣同士デ取締ニ關スル規定ガ同一ニナシテ居ラヌカラ、
困ルト云フコトヲ度々聞イテ居リマス、從ツテ何處ノ縣ニ行ツテモ苟モ牛馬賣買營業者ハ
同一ニ取扱ハセル必要ガアルト云フノが謂ハユル統一規定ヲ設ケル必要ト云フコトヲ申ス
譯デ、從來府縣デヤツテ來タノテ總體ノ取締ハ出來テ居ルト云フ考デゴザイマスケレドモ、
段々弊害ハ多シ又家畜ノ賣買モ盛ニナルニ從ツテ、ドウシテモ全國ニ亘ツテ「ノ統一」ノ
規定ヲ設ケル必要ガアルト云フコトヲ、考ヘマシテ、家畜市場法ヲ設ケルト同時ニ制定
シタラ宜カラウト云フ考デ、唯今マテ調査イタシテ今日ニナシテ市場法ヲ出スト共ニ、一方
ニ於テサウ云フ規定ヲ設ケルヤウニナシタノアリマス、是マテ後レテ居ラタト云フノハ結局、
府縣デヤツテ居ラタカラ、サウ急務デアルト云フ程マデニハ考ヘテ居ラナカッタ、段々調ベテ
見レバ、ドウシテモ統一スル規定が必要アアルト云フコトヲ感シテ參ツタノアリマス

○淺田德則君 尚ホ御尋シマスガ、是ハ細カイコトノ御尋デアリマスガ、此第三條ノ一
項ニ「市町村其ノ他之ニ準スヘキモノ」トアル、是ハドウ云フモノヲ指スノアリマスカ、是ハ
市町村ハ公共團體トシテ、其外ニ「之ニ準スヘキモノ」ト云フノハ府トカ或ハドウ云フモノ
ヲ指シマスカ

○政府委員（下岡忠治君） 是ハ區ガ主デゴザイマス、沖繩縣ノ間切ナドモ矢張り入
レル積リデアリマス、結局市町村若クハ名前ハ達ブケレドモ公共團體トシテ市町村ニ準
ズルモノト云フヤウナ意味デゴザイマス

○淺田德則君 サウスルト市町村ノ一部トスルト必シモ區ト云フコトデナクテモ宜シノ
デゴザイマスカ大字……

○政府委員（下岡忠治君） ソレハ入レナイ積リデアリマス、矢張リ之ニ準ズルト云フコ
トハ唯今ノ立法例ニモ斯ウ云フ風ニナシテ來テ居ルヤウデアリマス、元ハ一々市町村ト書
イテ其外ニ北海道ニアリテハ區トカ、或ハ沖繩縣ニアリテハ間切トカ、一々書イテアッタヤ
ウデアリマスガ「之ニ準スヘキモノ」ト書ケベ矢張リ市町村團體ト同一ノ位置ニアル名稱
ノ違ツタ公共團體ト御承知ヲ願ツタラ宜シウゴザイマスガ、是ハ大字トカ或ハ市町村中ノ
區ト云フモノハ這入ラヌ積リデアリマス、市町村アタリノ區ニ當ルモノハ之ニ這入ラヌ方
ノ趣旨デ出來テ居リマス

○淺田德則君 第四條ニ「必要ト認ムル地區内」ト云フコトガアリマスガ、此必要ト認
メルノハ勿論行政上、其區域内ニハ大ニ畜產ガアル所デアルトカ、或ハ此四方ヨリ寄集
マルニ便利ノ宜シイ所デアルトカ云フコトニ必要ト認メルノアリマセウガ、先刻ドナタカノ
御尋デアリマシタガ、其御説明ニハ少シク斯ウ盡サナイヤウニ考ヘテ居リマスガ、其界限
或ハ近邊ハ斯ウスウト云フコトガアツヤウデアリマス、是ハ最モ必要ナコトノヤウニ考ヘマ
スガ、此地區ト云フコトヲ定メル凡ソ標準が無トイケマイト思ヒマスガ、ドウ云フモノデ
セウカ

○政府委員（下岡忠治君） 先刻ノ御尋ハ第七條ノ方デアツタノアリマスガ、第四條

ノ方ノ「必要ト認ムル」ト云フノハ少シ趣旨ガ七條ト違ウテ居リマス、是ハ追ミ市町村ガ
發達シテ公共團體ノ仕事が段々殖エテ來マスヤウニナリマスト、公共團體自ラスウ云フコ
トヲヤツテ行ク即チ市場トカ云フ仕事ヲヤツテ行クト云フコトが追ミ出來ルト云フヤウナ傾
向モアリ、又サウシタ方が宜カラウト云フコトハ豫ネテ當局者モ考ヘテ居ルコトデアリマス
ガ、ソレカト云ウ市町村ガ今俄ニ家畜市場ヲドシノヤルト云フ譯ノモノデモゴザイマセヌ
ガ、併シ段々公共團體ノ發達ニ伴ウテ自ラ家畜市場ト云フ様ナモノヲ設定スルト云フ時
代ニ進テ來ルニ違ヒナシ、即チ市町村ガ自ラ之ヲヤツタ方ガ宜カラウト云フ場合ガアルニ於
キマシテハ、其近所ニ私設ノ家畜市場ノアル場合ニソレト兩立シテ行ク譯ニ參リマセヌカ
ラ、其私設ノ家畜市場ヲヤメテ公ノ團體タル市町村ガ自ラ家畜市場ヲ設ケテ行クコト
ガ出來ルコトニスルが爲ニ、謂ハユル必要ト認ムル範圍内ニ於ケル所ノ私設家畜市場ニ
廢止ヲ命ズルスウ云フ規定デゴザイマス、ソレカト云ツテ一旦、私立會社トハ云ヒナガラ
既ニ固定資本ヲ下ロシヤツテ居ルモノニアリマスカラ、ソレカラ市町村が無暗ニ奪フ譯ニハ
行キマセヌガ、地方長官ノ申請ニ依リ主務大臣ノ認可ヲ經テ私設家畜市場ヲ廢止シ
テ仕舞ラテ之ニ代ルベキ市町村が自ラ家畜市場ヲ設ケルト云フコトニナシテ居リマス、從ツ
テ此「必要ト認ムル地區内」ト云フ意味ハ其範圍ハ土地ノ情況ニ依リ地方長官ノ申請
ニ依リ決メルト云フノアリマスカラ、ドノ位ノ範圍ニ限定スベキモノト云フコトハ四條デハ
明示シテ居ラヌノアリマス

○淺田德則君 私ノ御尋シタノハ地區ダケノコトデナイ、必要ト認メルノハ私設ノ家畜
市場ト云フモノガアルニ拘ラズ町村ガソレヲヤランケレバナラヌト云フ必要ハ、ドウ云フ所カ
ラ起ツテ來ルカ、唯町村ガ、公共團體ガ「ノ」營利的若クハ町村ノ公益ト認ヌテ、ソレ
ヲヤラナクテハナラヌト云フコトハ、ドウ云フコトヲ標準ニシテ必要ヲ認ムルカ、斯ウ云フノ
デアリマス

○政府委員（下岡忠治君） ソレハ其現在ノ屠場法、之ニ付イテモ同様ノコトガゴザイ
マシテ、個人ノハ會社ガ屠場ヲヤルト云フ所モゴザイマスガ、市町村ガヤツテ居ル所モゴザ
イマス、段々聞イテ見マスルト屠殺ヲヤルノハ市町村ニ經營シテヤルノハ大變成績ガ宜イ
ト云フコトヲ聞イテ居リマス、即チ市町村ガ自分ノ公共ノ事業トシテソレヲヤツテモ、ドウ
シテモ收入ガ相當ニアルシ、又弊害モ個人ガヤルト云フヨリモ少ナイデアラウト思ヒマスカラ、
サウシテ見マスルト市ノ盛ナ所ニナリマスレバ市ノ盛衰ト云フコトハ其町村ノ盛衰ト
云フコトニ大變ニ關係ガ多イコトデアリマス、殆ド先刻申シマシタ白河ノ市ノ如キハ一年
ノ收入ノ半分クラ井ハ市場ヲ開設スル中ニ在リト云フヤウナ次第ニアリマス、澤山ナ馬
ヲヤリ牛ヲ澤山ヤツテ居ル、從ツテ賣買ガ澤山アル爲ニ此市が開ケテ居ル間ニ於テ收入ヲ
一年分ノ半分モ得ラレルト云フコトヲ言ツテ居リマス、サウ云フ所カラ市町村自ラ市場ヲ
開クト云フコトニ密接ノ關係ガアル場所ニ於テハ、或ル場合ニ於テハ個人又ハ會社ノ方
デ自ラ之ヲ經營シテ行ク方が宜イト云フ場合モ起ルト思ヒマス、併シ直チニ此規定ノ適
用ガアツテ市町村ガ盛ニ家畜市場ヲ設ケルヤウニナルト云フコトハ、餘ホド遠キ將來ノコ
トデアルト考ヘテ居リマス、大體カラ申シマスト、市町村ト云フモノニ經營サセルト云フコ
トハ宜イコトデアル、町村ガ經營スルト云フコトガ適當アルカラ、ドウカ市町村ガヤル場
合ニハ私設ノモノハ廢止ヲ命ズル、特ニ第四條ノ規定ヲ設ケテ私設ノモノニ廢止ヲ命ズ

ルコトガ出來ルト云フコトヲ書イタノデアリマス

○淺田徳則君 尚ホ一ツ伺ヒマス、此但書ノ此組合ノ市場ニ付イテハソレヤラナイト
云フノハ、廢止セシメナイト云フノハ、ドウ云フノデアリマスルカ、若シ此市町村……マ一
ケットヲ市町村デヤルト云フコトガ最モ必要ナコトデアラウト考ヘマス、私設家畜市場ニ
付イテハ大分、大ナルモノモザイマセウ、産牛馬組合法ニ依テヤル組合市場ナド云フ
モノハ隨分大小ガアラウト思ヒマスガ、是ハ絕對的ニソノモノノ存在ヲ認メテ、サウシテ市
町村ニハ、ヤラセナイト云フコトハ、ドウ云フコトデゴザイマスカ

○政府委員(下岡忠治君)此產牛馬組合法ニ依テ設置シタル組合タケヌ特ニ
設ノ家畜市場ト區別イタシマシタ事情ハ產牛馬組合ト云フモノ、アレニ依テ組合ッテ居
ルノハ先ツ公共團體ニ準ズベキ程ノ程度ノモノデアリマシテ、又實際產牛馬組合法ニ依
テヤツテ居ル所ノ市場ハ大變巧ク行ツテ居レ、御承知ノ通リ此組合タル生産者が組合ツテ、
サウシテ自分ノ生産シタル所ノ馬ナリ牛ナリヲ耀場デ以テ賣ルト云フコトニシテ居リマス
カラ、此組織ハ現行法ノ規定ノ上カラ考ヘテ見マシテ非常ニ都合ノ宜イモノデ、是マデモ
市町村テヤルカラシテ是ハ廢止ヲ命ズルト云フコトハドウモ穩カナカラウ、即チ產牛馬組
合法ニ依テ設置シタル組合ハ恰モ市町村ガ自ラヤツタモノト同等ニ見テ宜カラウカラ、
私設ノ家畜市場トシテ會社ナリ個人ガヤツテ居ルノト少シ區別ヲシタ方ガ宜カラウト云
フ考カラ但書ヲ入レタノデアリマス、詰リ產牛馬組合法ニ依テヤル所ノモノト、市町村
自ラヤル所ノモノト餘り性質が違ハヌモノト云フテ例外ヲ設ケル必要ガアルト云フノテ例

○淺田徳則君 產牛馬組合法デ設ケテ居ル所ノ市場ト云フモノハ矢張リ家畜市場ト
云フモノヲ適用スルコトニナルト考ヘテ居リマスガ、如何デスカ

○中島永元君　此第八條ノ「常設家畜市場ニ付主務大臣ノ認可ヲ得テ地方長官ノ指定シタル區域内ニ於テハ命令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外其ノ市場ノ取扱フ家畜ニ付市場ヲ開設スルコトヲ得ス」常設家畜市場ト云フノハ別ニアルノアヌナ、サウシテ「其ノ取扱フ家畜ニ付市場ヲ開設スルコトヲ得ス」ト云フ場合ハ、是ハ臨時開設スルコト

○政府委員(下岡忠治君)　家畜市場ハ現在ノ状態カラ申シマスルト、常設ノモノト、

定期ニヤツテ居ルモノト、臨時ニヤツテ居ルモノト、斯ウ云フ二種類ニナツテ居ル、其中ニ定期ニヤリ、又ハ臨時ニヤレ所ノモノハ、市場トノテハドツチカト云フト程度ノ底立方ノ

モノデアッテ、常設家畜市場トシテ、設備ト云ヒ、構造ト云ヒ、其他各種ノ事ニ付キマ

シテモ先づ完全ニ近ニ市場ト云フ考デアリマス、隨テ此度市場取締ニ付イテモ常設家畜市場ト云フト付イテ歟、重キヲ置イテ取締ルコトアリマス、之ニ付イテ定期市場、

此次ハ臨時市場ト云方ニ幾分段階ヲ設ケル必要ガアルト考ヘテ居リマス、例ヘバ第八

條二ナセ期ウ云ア規定ヲ設ケタト云アト常設家畜市場ト云アヤウナモノヲ設ケルト云アコトニスレバ、株主ニシテモ本人ニシテモ相當設備ヲ設ケテ各種ノ命令法ニ准據シタモノヲ

拵ヘテ行クト云フコトガゴザイマスカラ、其處ニ市場ヲ設ケテ居ルノニ、ツイ鄰マデモ市場ヲ設ケルコトヲ許スト云フコトニナリマスト、折角一定ノ經畫ヲ立て、牛馬ノ賣買ヲヤッテ手

數料ヲ取り、各種ノ收入ガアルト云フコトニナシテ來テ居ルノニ、又鄰デサウ云フコトヲヤラレルト云フコトナルト結局折角拵ヘタモノガ一向見世ガ繁昌セヌト云フコトニナシテ來ヤウト思ヒマスカラ、勢ヒ常設家畜市場ト云フヤウナモノニナレバ或ル一定ノ地區ヲ限シテ其地區内ニ同ジヤウナモノヲ拵ヘルコトヲ許サヌト云フコトニシテヤラヌト、常設家畜市場ヲ設ケタ人ハ非常ニ迷惑ヲスル、隨シテ唯今アルノハ大キナ區域ヲ餘り勝手ニ都合ノ宜イコトバカリサセルコトニナルト主務大臣ノ認可ヲ得テ地方長官ノ指定シタル地區内ニ於テ丁度常設家畜市場ト云フモノガ同ジヤウナ市場ヲ開克コトハナラヌゾト云フコトニシテ

ルカト云へば當事者ノ兩方、即チ賣手ト買手ノ兩方が多數デ、其數ヲナンボト云フコトハ限ル譯ニ行キマセヌガ、多數集合シテ賣買交換ヲスルコト、以テ市場ト云フノデアルト云フ考ヲ有ツテ居リマスケレドモ、之ヲ明確ニ法律ノ條文トシテ書入レルコトニスルト實際ノ適用ニ於テハ困ルト云フコトガアリマスカラシテ、市場ト云フモノ、解釋ハ寧ロ法律ノ規定ヲ以テセズシテ常識デ以テ區別シテ置ク方が宜カラウト云フ考ヲ有チマシテ、此中ニ定義ヲ入レルコトヲ見合セタ、大體ノ趣旨ハサウニ云フ考ヲ以テヤツテ行クト云フ考ニアリマス○淺田徳則君 唯今マデノ説明デ大體ノ御趣意ハ分リマシタガ、第一二十三條ニハ此取除ヶ設ケタル、是等ノ中ニハ「帝室、政府、北海道地方費又ハ府縣ノ行ブ家畜ノ賣買交換ニ之ヲ適用セス」斯ウニ云フコトガアル、デ此外ニハ即チ個人デ行ブ所ノ家畜ノ賣買交換ト云フモノハ無論之ヲ適用サル、ヤウニ思ヒマスガ、併シソレハ餘りサウ窮屈ニセズシテ常識ヲ以テ行政官ガ手心デ是ハ家畜市場法ヲ適用スベキモノデアル、是ハスベカラザルモノデアルト云フコトヲ判斷シテ宜シイ、斯ウニ云フコトニナリマスヤウデアリマスガ……

○政府委員(下岡忠治君) ソレハ其行政官ノ手心ト申シマシテモ各地方區々ニナツテハイケマセヌカラ、無論、中央政府ニ於テ適用ヲ示ス積リテ居リマスガ、二十二條ニハ特ニ之ヲ舉ゲマシタノハ、市場ト看做サレルヤウナ場合ガアツテモ、此場合ニ於テハ特ニ規定ヲ適用スル必要モ無イモノデアルカラ、此適用セズト云フコトヲ明言シテ置クト云フノデ入レタノデアリマスガ、竝ニ適用セズタルカラ小岩井農場デヤル自ラ適用ヲ受ケルト云フモノデ無イ、市場ト看ルベキモノデナイカラ、ソレハ入レナイ積リテアリマスガ、併シソレハ市場ト性質ノ近イモノガアル場合ニ於テハ市場ニ入ル範圍ガハヤリ明示スルコトガ出來マセヌカラ一方ニ於キマシテ二十二條ニ例外ヲ設ケ一方ニ於テ怪シイモノガアル場合ニハ八條ノ如キハ命令ノ別ノ規定ハ例外ヲ設ケテ置キマシテ尙ホ實際ノ適用ノコトニ付イテハ何レ當局ニ於テ相當ノ取調ヲシテ區々ノコトヲセヌヤウニセヌナラスト云フ考ヲ有ツテ居リマス、定義ヲ載セルト云フコトハ避ケルコトニシマシタ○淺田徳則君 サウシマスト第八條ノ命令ニ別段ノ規定云々ト云フコトガアリマスケルト云フノデ定義ヲ載セルト云フコトハ避ケルコトニシマシタ○淺田徳則君 サウシマスト第八條ノ命令ニ別段ノ規定云々ト云フコトガアリマスカラ、サウ云フコトデ是ハ一般ノ市場ヲ、斯々ノ類ノモノハ市場トハ看做サナイト云フコトヲ御示シニナルト見テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 何レ施行法ニ於キマシテハ、サウニ云フ事柄モ書ク必要ガアラウト思ヒマス、唯今御示ニナリマシタ小岩井農場ナドハ書カズトモ例外ノモノト思ツテ居リマスガ、併シ何方ニモ付カヌト云フ或ノ場合ヲ想像シテ、サウニ云フノハ施行法デ明示ラスル必要ガアラウト云フ考ヲ有ツテ居リマス○淺田徳則君 尚ホ再三伺フヤウデスガ、第七條ノ「家畜市場附近ノ區域内」ト云フコトデアリマスガ、是モ先刻ノ御説明ノヤウデハ、或ハ斯ウニ云フ區域アルト云フコトヲ知ラズシテ、サウシテ法ヲ犯ス者ガ出來ハシナイカト思ヒマスカラ、是等モ附近ノ區域デアレバ明カニコレハガ附近ト認メルト云フコトハ何レ是ハ施行細則ニモ載ルベキモノデアラマイカト思ヒマスガ、何カ之ヲ明カニ示スコトガ無ケラネバナルマイト思ヒマス、ドウニ云フ法則デ是ハ定メラレマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 是ハ先刻申上ダマシタガ、附近ノ區域内ト云フ趣旨ハ大變擴ゲル積リテアリマシテ、極ク狭イ區域内ノ積リテアリマシテ、折角市場ガアルノニ市場デソレヲ行ハズシテ、ツイ隣ノ道端デヤルトカ或ハツイ隣ノ他ノ家デ賣買スルト云フコトヲヤリマシテハ折角市場ヲ設ケタ趣意ヲ滅却スルコトニナリマスカラシテ、サウニ云フ場合ハワコデスルコトが出來ヌト云フ趣意カラ此規定ヲ設ケタノデアリマスガ、之ニ付キマシテハ七條ノ一項ニ「前項ノ區域及期間ハ地方長官之ヲ指定ス」トアリマスカラ、地方長官が指定スト云フコトデ以テ一般ノ者ニ分ルコトニナラウト思ヒマス○淺田徳則君 十二條ノ仲立業者ト云フノハ俗ニ言フ博勞ト云フモノヲ總稱シタモノト認メテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(下岡忠治君) ソレハ是ガ博勞ニナルデアラウト思ヒマス、之ニ付キマシテハ施行規則ニ資格ヲ決メル積リテアリマスガ、其資格ノコトニ付イテチヨット御参考マテ申シテ置キマスガ、例ヘバ未成年者デアルトカ、或ハ禁錮又ハ懲役以上ノ刑ニ處セラレテ云ケタ云フ場合、又ハ身代限ノ處分ヲ受ケテ云ケタ云ニテ云ケタ云ニテ云ケタ云ニテ云ケタ云ニテ居ラヌ者、モウ一ツハ素行が不良デアル、公益上常ニ害ノ有ル者デアルト云フヤウナ者ハ博勞ト御承知ヲ願シテ宜カラウト思ヒマス

○男爵伊丹春雄君 十九條ノ所デチヨット伺ヒタインスガ、十九條ノ末項ニ「三百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス」トアリマスガ、是ハ或ル非常ナル弊害ヲ與ヘタトカ云フヤウナル際ニ御適用ニナルノデアラウト思ヒマスガ、併シ是等ノコトハ誠ニ容易ニ無カラウト考ヘマス、多クハ吏員ノ派出ノ際ニ多少ノ行違ヒカラ、多少ノ衝突ヲ起スクラ井ガ多クデアラウト考ヘマス、然ルニ此三百圓ト云フモノハ此第十八條ニアル違反シタ者ニ對スル處分トシテハ稍シ權衡ヲ失シテハ居ルマイカト思ハレマスガ、此三百圓ノ罰金ヲ科ケルト云フコトナドノ場合ガアルト云フ御考ニアリマセウカ

○政府委員(下岡忠治君) 是ハ隨分其刑法ノ所マデハ這入り惡クイデアリマセウガ、職務執行ヲ拒シテ惡ルイコトヲ見セマイトスルト云フ場合ニハ隨分制裁ヲ嚴ニシマセヌト、コチラカラ監督スル目的が達シニクイ場合ガ起ル、十四條ニ依テ官吏ガ臨檢ヲシテ帳簿等ヲ見タリ、診斷ヲヤリタイト云フヤウナコトカラ行シテモ其職務ノ執行ヲ拒ムト云フコトガアリマスレバ、コチラハ監督上大事ナコトテ踏込シテ行カナケレバナラヌ場合ニ、ソレヲ拒マレテ遂ニ向ノ者ヲシテ惡ルイコトヲスルニ付イテノ目的ヲ達セシムルト云フコトニナリマスルト、全ク監督ハ出來ヌト云フコトハ起リマスカラ、無論最高三百圓トシテ置キマスルト、全ク監督ハ出來ヌト云フコトハ起リマスカラ、無論最高三百圓トシテ置キマセヌト監督上困ルダラウト云フコトデ、他ニ比較シテ三百圓ト云フ額ヲ決メタノデアリマス

○男爵伊丹春雄君 此十八條ニ有リマスル總テノ條文ニ違反シタ者ハ二百圓トアリマスガ、是トノ權衡ハ如何ナルモノデアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 一ツハ此他ノ立法例ヲ斟酌シテヤツタノデアリマスガ、言ハ妨害ヲスル者ノ側デ、非常ニ惡ルイ意思ヲ有ツテ居ルト云フ意味ヲ含シテ居ル所カラニ百圓ト云フコトニ致シタノデゴザイマス、他ノ立法例ノ權衡ヲ採リマシタ

○淺田徳則君 是ハ私ノ曾テ地方ヲ經歷シマシタ頃ニ見マシタコトデアリマスガ、此際
一ツ其例トシテ御尋ラシテ置キタイト思フノテアリマスガ、地方ノ中ニハ重モニ馬デアリマ
スガ、產馬ヲ農家ガ之ヲ平日飼育シテ居ヅテ、其農家ト云フモノハ或ハ一村ニ一村ニモ
瓦ツテ居ル、隨分廣イ區域ニ當ツテ農馬ヲ飼育シテ居ツテソレヲ一定ノ時期ニ市場が開
ケル、市場が開ケルト云フト、其市場ニソレヲ持出シテ、サウシテ之ヲ賣買スル、斯ウ云フ
習慣ノ有ル所ガアルノデアリマス、ソレテ是ハ其馬ト云フモノガ必シモ其者ガ持ツテ居ルノ
デハナイ、或ハ預ニテ居ル者モアル、併シソレヲ平素ニ飼育シテ居ズテ、サウシテサウ云フ賣買
ノ時期ニソレヲ持出シテ其一部ヲ自分ノ利得トスル、斯ウ云フコトガアツテ產馬ノ獎勵ヲ
シテ居ル場所ガアル、サウ云フヤウナモノハ其家畜市場法ト云フモノガ實施サレマシタ後
ニハ總テ伸立業者ト云フ者ニ依ラザレバ賣買スルコトが出來ナイコトニナリマセウカ、是ハ
若シサウ云フコトニナリマスルト云フト、ソレ等ノ習慣ノ有ル地方ハ迷惑ラシハセヌカト思
ヒマスカラ、一應其邊ヲ御尋フシマス

○政府委員(下岡忠治君) ソレハ決シテ伸立業者デナケレバ賣買が出來ナイト云フコトニシナ
イ積リデゴザイマス、結局個人ノ自由ノ賣買ト云フコトヲ認メテ、尙ホ其以外市

場ニ於テ伸立業者ト云フ者ニヤル場合等ノ資格ヲ限定スルト云フコトニナルノデアリマ
ス、勿論個人モ家畜市場ニ行ツテ賣買スルコトが出來ルヤウナ方法ニシナケレバナラスト
思ヒマス、ノミナラズ市場以外ニ於テ公然ニ自由賣買ト云フコトヲ制限スルト云フコトハ
出來ナイ、ソレハ止メセナクチャナラスト考ヘマスガ、但シ第七條乃至第九條ノ規定ニ
於キマシテ、一定ノ制限ヲスル必要ハ認メマスケレドモ、サウ云フヤウナ地方ニ於ケル所ノ
家畜ノ賣買ヲ自由行爲ヲ以テヤルト云フコトハ禁止スルト云フ趣旨デハナインゴザイマ
ス

○淺田徳則君 若シサウ云フ自由ニ賣買ヲサセルト云フコトニナレバ、ソレノ取締ト云フ
コトハ、矢張リ其牛馬賣買者ノ取締ト云フモノヲ、先刻モ御尋ネシマシタガ、サウ云フコ
トハ別段ニ規定サレルト云フコトニアレバ、ソレラフ適用スルト云フヤウナコトニモナリマ
スカ
○政府委員(下岡忠治君) 矢張リ牛馬賣買業者ニ付キマシテハ、サウ云フ取締ノ規
定ヲ別ニ設ケル場合ニハソレニ依ツテ牛馬賣買業者ヲ取締ツテ不都合ノアル場合、詐
欺ノ事ヲヤルヤウナ場合ニハ、其賣買業者ヲ罰スルトカ、制裁ヲ與ヘルト云フ方法ヲ設ケル
積リデアリマス

○淺田徳則君 評議會者デナクツテモ……

○政府委員(下岡忠治君) 評議會者デナクツテモ……

○淺田徳則君 評議會者ガ一定ノソレガ平日營業ヲシテ居ナクツテモ、臨時ニ自分ノ持
馬ヲ出シテ……ソレヲ市場ニ出シテ、賣ル方デスナ、買フコトモアリマセウケレドモ、サウ云
フ者ハドウモ營業者ト言フコトハ認メラレヌヤウニ思フガ、ドウ云フモノデアリマス

○政府委員(下岡忠治君) ソレハ營業者ト言ヘナイダラウト思ヒマス、從ツテ營業
者ノ規定ヲソレニ適用スルト云フコトハ出來マセヌガ、家畜業務規定トカ、或ハ家畜市

場ニ於ケル一定ノ定メガアリマスカラ、其定メニ從ツテ行カナケレバナラスト思ヒマス、ガ、
營業者トシテ制裁ヲ受ケルヤウナコトハナイコトト思ヒマス

○中島永元君 此十一條ノ「家畜市場開設者ハ正當ノ事由ナクシテ其ノ市場ノ取
扱フ家畜ノ賣買交換ヲ拒ムコトヲ得ス」トアリマスガ、賣買交換ヲ拒ムト云フコトハ、ド
ウ云フ所デサウ云フコトガアリマスカ、實際賣買交換スル爲ノ市場デナイカト思ヒマス
ガ……

○政府委員(下岡忠治君) 是ハ折角、其市場ヲ設ケラレ居ルノニ、何カ少シク自
分ノ方ニ都合が惡ルイト云フコトデアリマストカ、其市場ノアルノハ公益機關デアリマス
ガ、オ前ノ持ツテ來タモノハ、オレノ方デ賣ツテヤラヌト云フコトニナリマスト、折角此市場
ヲ利用シヤウト思ツテヤシテ來タ者ガ、非常ニ迷惑ラシマスカラ、或程度マテハ市場ト云フ
モノハ公益機關ニ類シテ居ルモノデアル、從ツテ賣買交換ヲ拒ムト云フコトハ出來ナイト
云フコトヲ明示シテ置クコトノ必要ガアルグラウト云フ規定デアリマス

○中島永元君 此常設家畜市場ハ餘ホド重イモノト見アリマスガ、是ハ各地方ニ幾ツ
開設スル積リデアリマスカ

○政府委員(下岡忠治君) 現在、常設家畜市場ト云フ名ノ付イテ居リマスモノハ二
十六ゴザイマス、ソレカラ名前ハ常設家畜市場アツテモ不完全ノモノガアリマス、又定
期家畜市場ノモノデモ大分出來ノ良イモノモゴザイマスガ、將來發達ヲ致シマシテ、常設
家畜市場ト云フモノヲ追ニ殖ヤシテ行ク必要ガアリマセウケレドモ、初メカラ常設家畜
市場ヲ澤山設ケスト云フコトハ餘ホド考ヘモノデアリマシテ、大都會ノ附近デアルトカ、
或ハ大變ニ牛馬ノ賣買が盛ニ行ハレルヤウナ場所ヲ擇シテ漸次ニラ擴メテ行クコト
ニシタイト云フ考ヲ有ツテ居リマス、餘リ初メカラ澤山設ケルト云フコトハサセナイ積リデア
リマス

○淺田徳則君 如何デスナ、モウ十二時デゴザイマスカラ……

○委員長(伯爵中川久任君) 御質問ハゴザイマセヌカ

○淺田徳則君 マダ少シソレニ此命令等ナンドニ付イテモ一應能ク見マシテ、其上ニテ又
質問ヲスベキコトガアレバ質問モシタイト思ヒマス

○委員長(伯爵中川久任君) 休憩ヲ……

○淺田徳則君 私モ午後ハ差支ガアリマスルシ……

○委員長(伯爵中川久任君) 引續イテ御ヤリニナリマスカ

○委員長(伯爵中川久任君) 質問ダケ今日濟マシタイト思ヒマス

○中島永元君 是ハ少シ研究ヲシタイト思ヒマスカラ……

○委員長(伯爵中川久任君) 一時カラ……

○淺田徳則君 宜シウゴザイマス、ドウカサウ云フコトニ願ヒマス

○委員長(伯爵中川久任君) ソレデハ本會ノアル日ノ散會後ニ致シマス

午後零時十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵中川 久任君

委員

子爵本莊 宗義君

淺田 德則君

男爵伊丹 春雄君

中島 永元君

絲原武太郎君

日高榮三郎君

國務大臣

農商務大臣 男爵大浦 兼武君

政府委員

農商務次官 押川 則吉君 農商務省農務局長 下岡 忠治君

明治四十三年三月三日印刷

明治四十三年三月三日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局